

## まちづくりのテーマ

『住んでよかったと  
思えるまちづくり』

## 新都市名

『<sup>た</sup>蝦<sup>ま</sup>夷<sup>ふ</sup>富士<sup>じ</sup>市』<sup>或いは</sup>『<sup>え</sup>ぞ富士市』

※主旨 → 6つの各町村合併構想

- ① 倶知安町    ② 京極町    ③ ニセコ町  
④ 真狩村    ⑤ 喜茂別町    ⑥ 留寿都村

# 〈 主 旨 〉

## まちづくりのテーマ

「住んでよかったと  
思えるまちづくり」

- ・ 私は若い頃、北海道後志管内の倶知安町と喜茂別町にそれぞれ5年間居住してしました。そこで、今回は、6つの町村を合併して、新企画として新しい都市名「蝦夷富士市」という新市名を考えました。後志山地中央にある羊蹄山は蝦夷富士とも呼ばれていたのぞ名付けました。

山の高さは約1900m。

6つの町村の要である倶知安町は後志支庁もあり

10年後には新幹線駅に立地されます。

どうい時代にも変わっても、人がおのずと来とくれる

システム、例えばスポーツ施設（倶知安ドーム）或（<sup>エゾ</sup>アジドーム）

つくる人が集まる集客装置を考えます。"は

今の時代では6つの町村を併せても、3万前後ですが市の昇格の5万人は、程遠いですが、近い将来はリゾート都市となるよう期待しています。



# (参考xE)

▼ 倶知安(町) くつちゃん(ちょう) .....32D2  
 [北海道後志支庁] 南部は羊蹄山とニセコアンヌプリの東麓で、ニセコ積丹小樽海岸国定公園に属する。町名はアイヌ語クツチャニ(崖を流れ出る川)によるなど諸説ある。1916年(大正5)4月1日町制施行。市街地は碁盤目状に区画され、北部台地は畑、低地は水田。深い森の中に半月湖や洞穴がある。ニセコ国際ひらふスキー場をはじめ、温泉やペンション村などの観光施設も多い。■261.2km<sup>2</sup>。□16,182。

ニセコ(町) (ちょう) [北海道後志支庁] .....30E2  
 羊蹄山西麓、ニセコアンヌプリ南麓に位置し、町域の68%を山林原野が占める。1950年(昭和25)9月1日町制施行して狩太町となり、64年山名をとって改称した。1895年(明治28)福井県から農家30人が移住して開拓が始まり、函館本線の開通(1904)で発展した。支笏洞爺国立公園、ニセコ積丹小樽海岸国定公園に属し、観光と農業が主産業。ニセコアンヌプリ火山群、昆布岳、羊蹄山に囲まれ、国際級のスキー場や昆布温泉、ニセコ五色温泉などで知られる。北部の有島は小説家有島武郎が、父の遺産である農場を当時の小作人たちに開放した地区。■197.1km<sup>2</sup>。□4,553。→ニセコアンヌプリ

真狩(村) まっかり(むら) [北海道後志支庁] .....30D2  
 羊蹄山南麓に位置する。地名はアイヌ語マクカリベツ(奥の方を回っている川)による。1922年(大正11)留寿都村から分村した真狩別村が、41年(昭和16)12月1日改称して成立。1895年(明治28)香川県と宮崎県からの入植により開拓された。畑作と酪農が主産業で、ユリ根を特産。支笏洞爺国立公園域。■114.4km<sup>2</sup>。□2,536。→羊蹄山

京極(町) きょうごく(ちょう) .....30D2  
 [北海道後志支庁] 羊蹄山東麓に位置し、町名は農場を開いた旧讃岐藩主京極高徳にちなむ。1962年(昭和37)5月1日町制施行。褐鉄鉱の脇方鉱山(1969閉山)、国鉄胆振線は廃止(1986)され、現在は純農村地帯。ジャガイモ、アスパラガスなどが主産物である。羊蹄山からの豊富な湧き水は、名水百選に指定され、クリスマスツリーは特産品。■231.6km<sup>2</sup>。□3,505。

喜茂別(町) きもべつ(ちょう) .....30D2  
 [北海道後志支庁] 喜茂別高原と尻別川上流の沖積平野に位置する。町名はアイヌ語キムオベツ(山奥の川)による。1952年(昭和27)7月1日町制施行。多雪だが夏は温暖でアスパラガスやスイートコーンの主産地である。支笏洞爺国立公園域。■189.5km<sup>2</sup>。□2,843。

留寿都(村) るすつ(むら) [北海道後志支庁] .....30E2  
 北・南東部は尻別岳(■1,107m)、貫気別山(■993m)などの山林地で、中央から南西部は留寿都高原が広がり、畑作地帯である。村名はアイヌ語ルスツ(道の根と=峠道の下)によるなどの説がある。1906年(明治39)4月1日真狩村として村制施行し、25年(大正14)名称変更。1870年(明治3)本願寺道路開通とともに3戸が移住。89年(明治22)元開拓使御用係の橋口文蔵が大農場経営を開始した。グリーンアスパラガス、ジャガイモなど畑作中心の農業が主産業。ルスツ高原リゾート建設など観光開発も盛ん。■119.9km<sup>2</sup>。□2,226。



※日本地名地図館(KK 小学館)参照。

- ① 倶知安町 ~ 内外から観光客が訪れる国際リゾートに目指しています。農産物はバレイショ(ジャガ芋)は有名。第1号と呼ばれる品種は全体の生産量を誇り、全国に知られています。
- ② 京極町 ~ 豊富な湧水が自慢の町です。(京極ふるさど公園) 主要な農産物は、ジャガ芋、小麦、人参、酪農。日本で最も美しい村としてアピールしています。
- ③ ニセコ町 ~ 海外富裕層にとって冬季のバカンスをニセコスキーリゾートで過ごされています。外国人の別荘購入が盛んです。ニセコは、日本の「富裕層観光」のフロントランナー的な位置付にあります。おまに世界の富裕層をターゲットにしています。
- ④ 真狩村 ~ 真狩と言えば、歌手の細川たかし記念像は有名。真狩村も羊蹄の湧き水は有名。主要な農産物は、ジャガ芋 - 大根、人参、ユリ根が好評。
- ⑤ 喜茂別町 ~ 喜茂別と言えば、アスパラガスで地域活性化を図っている。位置的には札幌から約1時間のドライブ気分です。
- ⑥ 留寿都村 ~ 農業と観光が基幹産業で、自然豊かな村です。交通面も、札幌から、千歳空港からでも車で1時間半の場所に位置しています。



(郵便番号簿 地図参照)

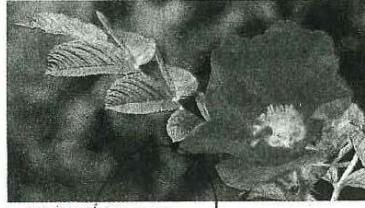


# 北海道



■北海道の木「エゾマツ」

撮影：青木繁伸



■北海道の花「ハマナス」

撮影：青木繁伸



■北海道の鳥「タンチョウ」

撮影：保坂明夫

